



2026 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 本 取 引 所 グ ル ー プ
 代 表 者 名 取 締 役 兼 代 表 執 行 役 グ ル ー プ C E O 山 道 裕 己
 (コード 8697 プライム市場)
 問 合 せ 先 広 報 ・ I R 部 長 高 田 雅 裕
 (T E L (0 3) 3 6 6 6 - 1 3 6 1)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 28 日に開示しました 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の
 通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいた
 します。

記

1. 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰 属する当期利益	基本的 1 株 当たり当期 利益
前回発表予想（A）	百万円 205,000	百万円 115,000	百万円 116,000	百万円 80,000	百万円 77,500	円 銭 75.85
今回修正予想（B）	241,500	145,500	147,000	100,500	98,500	96.40
増減額（B－A）	36,500	30,500	31,000	20,500	21,000	
増減率（％）	17.8%	26.5%	26.7%	25.6%	27.1%	
（参考）前期連結実績 （2026 年 3 月期）	198,735	116,289	116,918	81,409	79,139	76.81

2. 修正の理由

2026 年 4 月 28 日に開示しました「2026 年 3 月期 決算短信〔I F R S〕（連結）」（以下、「前回開示資料」といいます。）に記載した連結業績予想数値の前提となる通期の 1 日平均の売買代金・取引高について、最近の市況動向を踏まえ、株券等（※ 1）を 10 兆 2,000 億円（前回開示資料比 2 兆 7,000 億円増）、長期国債先物取引を 51,000 単位（同変更無し）、TOPIX 先物取引を 87,000 単位（同 1,000 単位増）、日経平均株価先物取引（※ 2）を 136,000 単位（同変更無し）、日経平均株価指数オプション取引を 300 億円（同 45 億円増）に見直すこととし、上記のとおり、通期連結業績予想を修正いたします。

※ 1 プライム市場、スタンダード市場、グロース市場及び TOKYO PRO Market並びにETF、ETN及びREIT等に係る売買代金（立会内外含みます。）。

※ 2 日経225mini及び日経225マイクロ先物取引高は日経平均株価先物取引における取引高へ換算しております。

3. 配当予想の修正について

当社は、金融商品取引所グループとしての財務の健全性、清算機関としてのリスクへの備え、当社市場の競争力強化に向けた投資機会等を踏まえた内部留保の重要性に留意しつつ、業績に応じた配当を実施することを基本とし、具体的には、配当性向を 60%以上とすることを目標としております。

上記方針のもと、2027 年 3 月期の 1 株当たり配当予想について、今回の連結業績予想の修正により親会社の所有者に帰属する当期利益の増額が見込まれることから、以下のとおり修正いたします。

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	30.00 円	31.00 円	61.00 円
今 回 修 正 予 想	38.00 円	39.00 円	77.00 円
前 期 実 績 (2026 年 3 月期)	25.00 円	36.00 円	61.00 円

ご注意：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上